

地域密着型金融の取組み状況（29年4月～30年3月）

1. 項目	地域の活性化
2. タイトル	人口減少地域における福祉施設の開設
3. 動機（経緯）	<p>A社代表者B氏は、関連会社にて東海地方において建物を借りて高齢者向け福祉施設を運営しております。現在運営している施設の建物は賃貸であるため、入居者の為の思い切った改造が出来ませんでした。そのため、以前より入居者の為に改造できる建物が欲しいとの思いがありました。C町の廃業した旅館が売りに出ている事を知った代表者B氏は、その物件を購入する意思を固めました。B氏の取引金融機関は、購入物件が営業地区外であることから融資の相談が出来ず、当組合の取引先D氏へ相談したところ当組合を紹介されました。</p>
4. 取組み内容	<p>開設を予定しているC町は、海沿いにあり山も近く風光明媚な町ですが、現在では人口が減少している地域です。購入した廃業旅館を「サービス付高齢者向け住宅」に改装し、新設法人A社がその運営をしていくという案件でした。案件の相談を受けた当組合は、物件の所在地・環境などを現地で入念に調査し、事業計画における入居者数などを精査致しました。B氏とはお互いに納得するまで何度も話し合いを行い事業として成り立つと判断したため、不動産購入資金及び改装資金を応需致しました。</p>
5. 成果（効果）	<p>【相手方にとっての成果】 念願であった自前の建物による福祉施設が出来ることになりました。また、福祉施設の経営が経験豊富なB氏により改装が行われる為、入居者にとっては快適な住宅となると考えられます。</p> <p>【当行（金庫・組合）にとっての成果】 日本の抱える高齢化問題や空き家問題の解決の一助を担えたものと考えております。</p>
6. 30年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<p>【評価】 今回建設物件は、「サービス付高齢者向け住宅」であることから入居者は自由に行動出来、買い物など地域における経済活動の活発化についても期待されております。また、購入物件が後継者のいない廃業旅館であったことから現在日本各地で問題になっている空き家問題となる前に新しく活用されることとなり、地域に貢献することが出来たものと思っております。</p> <p>【今後の課題】 地域の発展のために金融機関として何が出来るのかを考えていく事が大切であると考えております。</p>

1. 項目	中小企業の経営支援
2. タイトル	事業承継に対する支援
3. 動機（経緯）	A氏は、亡き夫B氏の跡を次いで配管材の卸売業を個人で営んでおりました。A氏は、廃業も視野に今後の事を長男C氏へ相談しました。同業種で他社に勤めていた長男C氏は、以前より亡き父であるB氏の仕事を継ぎたいとの希望を持っており、また、B氏の跡をついで頑張っているA氏の姿を見ていたことから、事業を承継する事を決意しました。定期的に訪問していた当組合得意先にA氏及びC氏から事業承継について相談がありました。
4. 取組み内容	当組合は、事業の承継について相談があったことから、A氏、C氏に対しヒアリングを実施致しました。A氏・C氏の意向を確認した後、当組合で検討した結果を提案し、A氏、C氏の意向を再び検討するという作業を繰り返し行い、納得いくまで話し合いを行いました。当組合の調査では、事業について取引先が多数あり今後も安定した事業が見込めると判断しました。また、話し合いの過程でC氏から事業意欲だけでなく、他社ではあるが同業種の経験が豊富であり、明確なビジネスプランや将来的なビジョンがある事が分かりました。そこで、C氏が代表者となって新設法人を設立し、A氏の事業の債権・債務を新設法人に引き継がせる事としました。当組合は、新設法人の設立に助言を行い、承継の状況を確認しながら資金を応需しました。結果、事業の承継をスムーズに完了させることができました。
5. 成果（効果）	<p>【相手方にとっての成果】</p> <p>当組合に相談して頂いた結果、事業の承継がスムーズに完了しました。</p> <p>【当行（金庫・組合）にとっての成果】</p> <p>現在、注目を浴びている事業性評価に対する取組みの中でも大変重要な役割を持つ事業承継を経験出来、また、スムーズに行われた事は、当組合にとっては貴重な経験となりました。</p>
6. 30年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<p>【評価】</p> <p>事業承継については、その事業の今後の見込みと後継者自身を判断する必要があります。スムーズに承継できた要因は、お客様と何度も話し合いをすることで相互理解を深め信頼関係が構築できた事であると考えております。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>今後、事業承継は多く発生するものと思われれます。当組合としては、そのような要望に対応出来るように職員のスキルアップを図って参ります。</p>